



広報

No.267

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口

(平成6年3月末現在)

世帯数	8,353世帯
人口	27,244人
男	13,887人
女	13,357人

3月の人口移動

出生	31件	死亡	13件
転入	135件	転出	315件
婚姻	26件	離婚	5件

編集・発行/西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷/(協)丸正印刷



とじて保存すると便利です

桃原自治会が老人ホームを慰問

3月20日午後、桃原自治会(与那城章会長)と那覇市首里の末吉町自治会(比嘉清昇会長)は子どもを含む有志約50人で、那覇市首里の大名老人ホームと石嶺老人ホームを慰問し、獅子舞や琉舞、民踊などの郷土芸能を披露しました。

獅子舞は、両自治会の保存会によるもの。戦後途絶えていた桃原獅子舞が、末吉獅子保存会の指導で1993年に復活、以来、両保存会の友好関係が続いています。

今回は、合同で社会奉仕をしようと慰問を計画、約1ヵ月の準備期間を経ての実施となりました。

好天に恵まれ、首里厚生園(玉城寛勇園長)では、約百人のお年寄りや関係者が施設内広場に集まり、特設ステージで繰り広げられる伝統芸能を十分に楽しみました。

こっけいなしぐさのある末吉獅子の「親子獅子」、猿にふんした子どもが懸命に獅子を先導する桃原獅子などの演技に園のお年寄りたちもすっかり魅了され、相好を崩して盛んな拍手を送っていました。また、獅子が観客席まで繰りだすと、その力強さにあやかろうとお年寄りらは頭をなでたり、しっぽにふれたりとおおよろこび。

両自治会では、6月ごろに西原町内の老人ホームを慰問する予定です。

づくり着々と

文教のまち 西原

町制施行十五周年を祝う



記念式典での特別功労者表彰の模様

平成六年四月一日に、西原町は町制施行十五周年を迎え、午後二時から町中央公民館で記念式典を、午後四時からかねひで都パレスで記念祝賀会が開催され、述べ千人以上が参加して、町制施行十五周年を祝いました。

記念式典は、小川良夫町助役の開式のことばに始まり、平安恒政町長式辞、城間光雄町議会議長あいさつに引き続

いて、特別功労者表彰が行われました。あい

さつの中で平安町長は「本日の町制施行十五周年の節目を契機として、二十一世紀

に向けて『住んでみたい、住んでよかった』と実感できる平和で活力のある『文教のまち西原』づくりに全力を傾注していく」と述べました。

特別功労者表彰では、自治、

産業・経済、教育、社会、文化・スポーツ等の各分野に貢献された六十三人の方々が、

それぞれの分野ごとに表彰され、表彰状と記念品を贈られました。受賞者を代表して、

花城朝勇氏は「町制施行十五周年という節目に表彰され感激です。これからも、さまざまな活動を通して社会貢献をしていきたいと思ひます」と

あいさつしました。

ひきつづき、大田昌秀県知

記念事業

- 一、記念式典、特別功労者表彰、記念祝賀会
- 一、記念町勢要覧の発刊
- 一、運玉森に記念植樹
- 一、ハワイに芸能交流団派遣
- 一、西原カップ九州高等学校バレーボール大会

事(代読)、儀間光雄県議会議長(代読)、牧隆壽沖繩開発庁沖繩総合事務局長(代読)、比嘉茂政県町村会会長の来賓祝辞があり、約一時間で記念式典は盛会裏に幕を閉じました。かねひで都パレスで行われた記念祝賀会では、宮平吉太郎氏が歴代町村長の代表祝辞、新川豊那覇市在住町郷友会副会長が来賓祝辞を述べ、町伝統芸能協会や町婦人会、町老人クラブ連合会など町内各種団体による民謡や琉舞、太鼓などが披露され、町制十五周年を祝いました。

町では町制施行十五周年記念事業として、記念要覧の発刊、運玉森に記念植樹、ハワ

西原町の15年の歩み

昭和五四(1979)年

四月一日 西原村から西原町へ町制施行。

四月二日「西原町役場」の表札掲げる。町指定金融機関制度導入。

五月二六日 町制施行記念町中央公民館・町社会福祉センター落成記念式典開催。

六月三十日 西原中学校創立二十周年記念式典開催。

十月十三日 第一回西原町陸上競技大会開催。

昭和五五(1980)年

三月二日 町花(フーゲンベリア)、町木(ガジマル)を制定。

三月十日 町歌、町音頭を制定。

七月一日 坂田保育所で障害児保育を開始。

九月二二日 町長選挙(宮平吉太郎氏4選果たす)。

昭和五六(1981)年

四月七日 町立西原東小学校が開校。

六月十八日 町交通安全母の会結成。

七月四日 坂田通り会結成。

十二月八日 町社会福祉協議会の一人暮らし寝たきり老人に食事サービス開始。

昭和五七(1982)年

一月九日「町総合計画基本構想」が議決され、本町のめざす将来像を「文教のまち西原」と定める。

六月十二日 西原小学校創立百周年記念式典開催。

九月十九日 町議会議員選挙(無投票)。

九月二五日 特別養護老人ホーム「守礼の里」開所。

十一月一日 町民憲章が制定される。

昭和五八(1983)年

八月二六日 一人暮らし老人宅に非常ベル設置。

十月八日 県営内閣団地に入居開始。

"文教のまち"

21世紀に躍進する

いに芸能交流団を派遣、西原カップ九州高等学校バレーボール大会の開催(男女別交互に開催、今年は男子)等を計画し、十五周年の節目を意義づけしています。

なお、特別功労者として表彰された方々は次の通りです(敬称略)。

【自治功労部門】

(八人、自治の振興発展に貢献し、功績が特に顕著)

▽呉屋良光、小橋川賢一、仲宗根光清、仲宗根正光、当間嗣貞、新垣善雄、玉那覇三郎、呉屋厚雄

【教育功労者】

(二二人、教育の振興・発展に貢献し、功績が特に顕著)

が特に顕著)

▽大城優子、小川信、真栄城紀子、大城政信、伊佐真市、翁長良成、山田政和、宮平昌信、呉屋定子、玉那覇康夫、平良忠夫、新里勝弘、與儀博彦、當間清子、赤嶺秀政、(故)仲宗根太郎、(故)比嘉貞雄、中谷行雄、城間哲男、南西石油(株)、金秀グループ、三善建設(株)

【産業・経済功労者】(四人、産業経済の発展に貢献し、功績が特に顕著)

▽城間三郎、比嘉昭幸、屋良富子、与那嶺善太郎

【社会功労者】(十五人、社会福祉の充実・発展に寄与し、功績が特に顕著)

▽花城朝男、長嶺由光、城間千代子、比嘉千代、仲松民子、伊波善英、宮平宗益、城間信三、伊波ウト、玉城俊子、城間重光、城間政洲、平良良健、小波津善一、外間惟正

【文化・スポーツ功労者】(十四人、文化・スポーツの振興・発展に貢献し、功績が特に顕著)

▽與那城長助、玉那覇文彦、万里崎英広、仲間篤子、宮平光吉、城間盛光、与那嶺善信、城間則子、宮里芳男、城間繁大城盛安、中山博光、大城孝市、糸数辰雄



歴代町村長や来賓など、たくさんの関係者が記念式典に参加

ごあいさつ

西原町長 平安 恒政

陽光に新緑の輝やくうりづんの季節を迎え、本日ここに町制施行15周年記念式典を挙げるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

さて、我が西原町は、昭和54年4月1日、町制が施行されて、早15周年の節目を迎えたのでありますが、その間、国・県をはじめ町議会、町民皆様の力強いご支援・ご協力を賜り、お陰をもちまして「文教のまち西原」をめざした各種施策が推進され、平和で活力に満ちた伸びゆくまちとして発展の一途をたどっております。

本日の町制施行15周年の節目を契機として、各種記念事業をはじめ山積する重要課題を一つ一つ解決し、21世紀に向けて「住んでみたい、住んでよかった」と実感できる平和で活力のある「文教のまち西原」づくりに全力を傾注していく所存でございます。

今後とも国・県をはじめ、町議会、町民皆様の特段の御理解・御協力を賜りますようお願い申しあげまして挨拶と致します。

平成6年4月1日

功績が特に顕著)

十一月二三日 第一回九州マリーチングコンクールで西原中学校吹奏楽部が金賞を受賞。
昭和五九(一九八四)年
三月二五日 学校給食共同調理場落成。
四月二日 住民情報オンラインシステム(電算化)開始。
五月四日 町人口二万人を突破。
九月十日 町長選挙において平安恒政氏が初当選(以後三期連続無投票当選で現在に至る)。
昭和六〇(一九八五)年
十一月十三日 町地域ぐるみ基礎学力向上推進協議会結成大会が開催される。
十二月十八日「西原町非核反戦平和都市宣言」決議。
昭和六十一(一九八六)年
四月十九日 町民体育館落成記念式典開催。
六月十四日 坂田小学校創立四十周年記念式典開催。
九月七日 町議会議員選挙。
昭和六十二(一九八七)年
一月二三日 町水道事業十周年記念式典開催。
三月三十一日「西原町史第三巻資料編二 西原の戦時記録」発刊(沖縄タイムス出版文化賞を受賞)。
十月二六日 第四十二回国民体育大会(海邦国体)のバスケットボール競技会(青年男子)開催。
昭和六十三(一九八八)年
四月五日 町立西原東中学校分離・開校式並びに落成式。
平成元(一九八九)年
四月一日 町制施行十周年記念式典開催。
九月九日 沖縄キリスト教短期大学本町へ移転(献堂式)。
十一月十一日 西原中学校創立三十周年記念式典開催。
平成二(一九九〇)年
四月二二日 西原町文化協会結成大会。
五月二八日 西原町人材育成会発足。
六月七日 西原共同福祉施設落成式。

西原町 15年の歩み おもな

写真でみる

昭和54年度(1979年度)



西原村から西原町へ
「町役場」の表札を掲示



記念祝賀会にも大勢の人々が詰めかけ、
町制施行15周年を祝った。

祝町制施行15周年記念祝賀会



記念祝賀会では町内各種団体によるさまざまな
演技・演舞が披露され、祝賀会を盛りあげた。

昭和56年度(1981年度)



西原東小学校が新設、分離開校する

昭和63年度(1988年度)



西原東中学校が新設、分離開校する

昭和61年度(1986年度)



「非核反戦平和宣言の町」広告塔設置

昭和60年度(1985年度)



文教のまちづくりシンポジウムを開催

平成6年度(1994年度)



西原高校マーチング、日本一に輝く

平成4年度(1992年度)



「町女性行動計画」(はわふじプラン)を策定

平成2年度(1990年度)



町海外移住者子弟研修生受入事業始まる
(向かって右端は、外国人英語講師)

八月二五日 町国際親善の集い(世界のウチナンチュ大会)を開催。
九月九日 町議会議員選挙。
平成三(一九九一)年
四月一日 新行政区三十区制スタート。
八月一日 西原町陸上競技場一般開放。
八月十七日 ジュニアサミットを開催。
平成四(一九九二)年
三月五日 町第二次基本構想答申。
三月十一日 町ふれあいバス運行式。
四月四日 町立西原南小学校が開校。
六月八日 町教育相談事業開始。
十月三日 西原小学校百周年記念式典開催。
十一月七日 女性サミット開催。
十一月九日 西原東中学校創立五周年記念式典開催。
平成五(一九九三)年
二月十五日 西原町庁舎建設基本構想答申。
三月二七日 小波津団地自治会結成十五周年記念式典及び祝賀会開催。
四月三十日 西原町バレーボール協会設立総会。
九月四日 シルバーサミット開催。
九月二十四日 乳幼児育児相談室を設置(十月一日から業務開始)。
十月二日 幸地の西年村あしび、棚原の西年十二年まゐる豊年祭を開催。
十月二十日 町シルバー人材センター設立総会を開催。
平成六(一九九四)年
一月二三日 西原高校が第二一回マーチング・パトントワリング全国大会でグランプリ金賞、大会最優秀賞を受賞。
四月一日 町制施行十五周年記念式典開催。JA西原が中城村、北中城村のJAと合併、JAサンライズが発足。

交通安全願い、パレード

春の全国交通安全運動で出発式とパレード

「交通ルールまもるあなたがまもられる」をスローガンにした平成六年春の全国交通安全運動出発式が、四月六日午前、町交通安全推進協議会（平安恒政会長）などの主催で町中央公民館駐車場で行われました。

春の全国交通安全運動は、新入学児童が増える四月初めに交通安全意識の高揚を図る趣旨で行われるもので、今年四月六日から十五日まで。



パレードで交通安全を力強くアピール

在宅ねたきりケア
研修会を開催

—「寝たきりゼロへの10ヵ条」の実践を—

スローガンのほかに「交通三悪の追放」「若者による交通死亡事故の防止」「シートベルトの着用の徹底」「子どもとの交通事故防止」の四つを運動の重点目標に掲げています。

パレードに先立ち行われた出発式で、平安会長は「運動期間だけでなく、毎日の積み重ねと継続が大事」と述べました。ひきつづいて、演元朝

金浦添警察署長あいさつ、手登根勇浦添地区交通安全協会長あいさつ、西原保育所交通安全クラブの歌のアトラクションが行われました。

パレードは、会場から翔南製糖工場まで行われ、浦添警察署職員、浦添地区交通安全協会、西原町交通安全母の会など約二百人が参加し、西原高校マーチングバンドの軽やかな楽曲に先導され、力強く交通安全をアピールしました。



町社会福祉協議会（宮平吉太郎会長）主催の「在宅ねたきりケア研修会」が、三月三十日午後、町社会福祉センターで開かれました。

これは、高齢化社会の進展に伴ない、新たに求められる在宅ねたきりケアのあり方や、予防問題等を学習し、今後の在宅福祉の推進を図ろうというもの。

県看護協会老人訪問看護ステーション管理者與儀とも子

さんを講師に迎え、①寝たきり予防について ②在宅ケアについて ③老人訪問看護ステーションの概要などについて研修しました。

特に、與儀さんの「寝たきり予防は寝たきりゼロの10ヵ条の実践にある」と具体例を挙げながらの説明に、約百人の参加者も納得している様子でした。

〈寝たきりゼロの10ヵ条〉

第一条 脳卒中と骨折予防
寝たきりゼロへの第一歩

第二条 寝たきりは寝かせきりから作られる

第三条 適度の安静逆効果
リハビリは早期開始

第四条 効果的
始めようベッドの上から訓練を

第五条 食事と排泄、着替えから
朝起きて、まずは着替えて身だしなみ

第六条 「手は出さず目は離さず」が介護の基本

第七条 自立の気持ちを大切に
ベッドから移ろう移そう車椅子

第八条 行動広げる機器の活用
手すりつけ、段差をなくし 住みやすく

第九条 アイデア生いかした
住まいの改善



與儀さんの講演のよう

第十条 家庭でも社会でもよろこび見つけ
みんなで防ごう 閉じ込めり

第十一条 進んで利用 機能訓練
デイサービス
寝たきりなくす
人の和 地域の輪

（※「寝たきりゼロへの10ヵ条」は、厚生省が「高齢者保健福祉推進十カ年戦略（ゴールドプラン）」により進めている「寝たきり老人ゼロ作戦」の啓発活動の一環として作成したものです。）



JAサンライズがスタート

県内農協組織の再編・強化を目指して1996年度までに8農協にする広域合併構想のもと、「JAサンライズ」など4つの新生農協が、4月1日に発足しました。

西原町のJA西原は、中城村、北中城村のJAと合併し、JAサンライズとなりました。4月1日の発足式は、中城支店(中城村当間、旧JA中城本所)で開かれ、看板の除幕の後、喜納宏組合長、新垣盛繁中城村長、城間光雄西原町議会議長、宮平定昌JA沖縄信連会長、赤嶺勇農農水部長らによるテープカットが行われました。

合併により、組合員は5,885人(正組合員は3,813人)になりました。

JAサンライズの本店は、7月中旬ごろ中城支店2階に設けられる予定ですが、それまでは中城村南上原の第一支所に置かれます。また、この日は、JA「やんばる」「ゆいな」「八重山郡」もスタートし、県内51農協から31農協になりました。なお、JAサンライズの会長に宮平定昌、組合長に喜納宏、常務理事に翁長正吾、新垣盛文の各氏が就任しました。



親子で力を合わせて頑張るゾ!

町(平安恒政町長)・町社会福祉協議会(宮平吉太郎会長)・町母子寡婦福祉会(阪本登代子会長)が共催する平成6年新入学児童生徒激励会が、3月27日午後、町社会福祉センターで開かれました。

母子・父子世帯及び要保護・準要保護世帯が対象で、4月に小・中学校へ入学・進学予定の児童生徒及びその家族約90人が参加。

平安町長は「勉強に、スポーツに、楽しい学校生活が送れるよう親子で力を合わせて頑張ってください」と激励しました。宮平会長、阪本会長あいさつにひきつづいて、新入学児童一人ひとりに祝金と記念品が贈られました。新入学児童生徒代表と保護者代表によるお礼のあいさつにひきつづいて、坂田保育所の保母や民生委員・児童委員によるレクリエーションなども行われました。



守礼の里に待望のエレベーター

特別養護老人ホーム守礼の里(布垣勝征理事長)＝字小那覇275番地＝にエレベーターが設置され、4月6日午後、テープカットと車いすのお年寄りらによる初乗りが行われました。

このエレベーターは中央競馬社会福祉財団からの助成金、西原町からの補助金、一般からの寄付金など計約2,900万円で整備されたものです。

同施設は、2階建てで、入所者数が約70人、2階のデイサービスセンターは約90人のお年寄りが利用しています。これまでエレベーターがなく職員が3人がかりで車いすのお年寄りを2階に案内していました。足腰の弱いお年寄りも大勢おり、また、職員も肉体的・精神的苦痛を余儀なくされていました。

エレベーターの設置により、移動時間も大幅に短縮され、より安全で安心したサービスが受けられるようになりました。



かもめ子ども会がお手伝い

3月27日午前、小波津団地のかもめ子ども会が、同団地のゴミリサイクル活動のゴミ分別作業を手伝いました。

小波津団地(山入端立美自治会長)は、平成5年に「西原町ごみの減量化等推進地区」に指定され、平成5年6月から毎月第4日曜日にリサイクル推進委員と各班4～6名で構成するグループが当番制によりゴミ分別作業にあたっています。今回で11回目の活動となり、次回で当番が全家庭を一巡します。

一生懸命にゴミの分別を手伝い、「家ではいつも手伝っているよ」「手間はかかるけど慣れてしまえばどうってことないよ」とかもめ子ども会のみなさん。

面倒なゴミの分別もかなり細分化が進み、定着してきた小波津団地では、ふだんすれ違いがちな隣近所が顔をあわせるよい機会でもあるようです。



津花波が青年会結成で駅伝

津花波自治会(呉屋隆会長)は、3月20日、青年会(与那嶺和也会長、13人)結成を記念して、本島縦断駅伝を行いました。

午前7時に辺土岬を出発、国道58号を南下、名護から国道329号へ本島を横断、そのまま東海岸をゴールの津花波公民館まで約11時間、27人が参加して、無事に完走しました。

ゴールでは、息の長い青年会となるよう與那嶺武丈さん=100才、字津花波36番地=の長寿にあやかり、武丈さんに参加ゴールインしてもらい、青年会の結成を祝いました。

町勢要覧を発行

4月1日に町制施行15周年を迎えた本町では、これを記念して5年ぶりに町勢要覧を発行しました。

町勢要覧はA4判、40ページで、カラー写真やイラストをふんだんに使い、西原町の歴史や文化、行事、民話、行政施策など本町の概要が分かりやすく紹介されています。

また、町内在住の外国人への利便性を考え、英文が併記されています。なお、この要覧は町内各世帯や在外町人会等にも配布しています。



西原郵便局でツツジ展

西原郵便局(岸本誠吉局長)は、沖縄郵政120年の記念イベントとして、ツツジ展示会を、3月23日から25日までの4日間、局内ロビーで開催しました。

展示されたツツジは町内で盆栽を専門に扱っている玉那覇俊雄さん(町文化協会盆栽部長)=字嘉手苺32番地の7=が丹精込めて育てたもの。

白やピンクといった色とりどりのツツジ約20鉢が訪れた人の目を楽しませていました。



西原郵便局が坂田小に日時計を贈る

西原郵便局(岸本誠吉局長)は、簡易保険事業を理解してもらおうと、坂田小学校(下地昭栄校長)に簡保資金施設施設モニュメント(日時計)を寄贈、3月11日午後、除幕式が行われました。

岸本局長は、日時計について説明した後「理科の学習に役立ててください」とあいさつしました。

児童を代表して6年生の玉城輝子さんが「初めて日時計を目の前で見ました。これからは時間を大切にしたい」とお礼を述べました。



これからの西原町の 生涯学習のあり方を求めて

第十回町生涯学習振興大会

三月十九日午後、町教育委員会（稲福恭助教育長）主催による平成五年度第十回町生涯学習振興大会が、町中央公民館で開催されました。

「生涯学習のあり方を求めて」をテーマに、主体的に学べる環境づくりを進めるのが狙いで、生涯学習におけるスポーツや文化などの分野の重要性、情報ネットワーク化の整備などが強調されました。

開会行事として、與那嶺浩



開会のあいさつをする與那嶺浩町教育委員長

町教育委員長の開会あいさつ、稲福教育長の主催者あいさつにつづいて、平成五年度社会教育優良団体及び功労者表彰が行われ、個人七人、団体七団体が表彰されました。

その後、「生涯学習社会における地域活性化とひとづくり」をテーマにコーディネーターに高嶺朝勇氏（教育庁生涯学習振興課課長補佐）、パネリストに玉城政光氏（琉球大学教育学部教授）、新城紀秀氏（県社会教育委員長）、吉田正善氏（県体育協会会長）、山内昌重氏（県派遣社会教育主事）、寄川美智子氏（町立坂田保育所所長）を迎えて、シンポジウムが行われました。

この中で玉城氏は①多様な活動のための機会提供②活動施設の整備③人的体制の整備④情報ネットワーク化の整備などを提唱しました。

新城氏は「昔から伝えられていることわざや言い伝えの



シンポジウムでのパネリストのみなさん

中に、伝えていくべき知恵や人として変わらない生き方がある。それを伝えていこう」と述べました。

吉田氏は、スポーツ活動の重要性を訴え、「さまざまな角度から町民総スポーツの理想実現に向けて、スポーツ文化をつくらう」と提言しました。

また山内氏は、三線指導を通して育った心豊かな子どもたちの例を挙げ「地域文化を大切に育つ環境が人を育てる。一回限りでなく、何回も感動を重ねていくことで子どもは自信をつけていく」と述べました。

寄川氏は、家庭の養育機能

坂田小学校でコンピュータ導入セレモニー

三月十八日午前、坂田小学校（下地昭栄校長）のC・A・I導入セレモニーが、コンピュータ教室で、六年三組の児童や関係者約七十人が参加して行われました。

総事業費は、約一千三百万円で、台数は、児童用十四台、教師用一台、サーバー機一台の計十六台。コンピュータ教室は、二四、九二平方メートルの広さ。本町では、平成三年度に町立の全中学校にコンピュータの導入を完了しています。また、町立小学校四校のうち、今回坂田小学校に導入されたことで、平成六年度に西原小学校に導入されると町内全小中学校にコンピュータが完備されることになります。

テープカットの後、あいさつの中で平安恒政町長は「こ

の低下と教育機関への依存を指摘し、「保育所や児童館を地域の子育てセンターとして位置づけ、子育ての学習の場としたい」と述べました。

シンポジウム終了後には、

津波古充市氏（教育研究所所長）による記念講演も行われました。なお、平成五年度社会教育優良団体及び功労者として表彰された団体・個人は次の通り（敬称略）。

〈個人の部〉

▽桃園康代（字与那城302-5）
▽山城美恵子（字翁長523-1）

▽大城盛安（字我謝8-78）
▽国吉恒子（字小波津233-29）
▽平良ヨシ江（字我謝642）
▽下地郁子（字呉屋94-2）
▽新垣光子（字森川238）

〈団体の部〉

▽坂田自治会（濱門稔会長）
▽小那覇自治会（中山善正会長）
▽棚原自治会（宮城秀功会長）
▽内間自治会（新川善一会長）
▽嘉手苧自治会（呉屋實会長）
▽内間支部婦人会（仲田タカ会長）
▽母子寡婦福祉会我謝支部（小川静支部長）

アルゼンチン便り

エーリカさんは
字津花波出身
の与那嶺義勝
(現町人会幹事)
氏の長女で、留
学期間は一年間。
県立芸術大学で
琉舞を研修する
ことになり、町
人会(大城盛徳
会長)では去る
三月二十六日、
六十名余の町人、

縁故者、友人出席のもと盛大
に壮行会を催し激励しました。
エーリカさんは、幼少のころ
から天才的な芸で琉舞をこな
し、舞踊家として将来を期待
されています。
壮行会の席上、「皆様のご期
待に沿うことが出来るかわか
りませんが、とにかく一生懸
命頑張ります」と堅い決意を
見せてくれました。
輝かしい成果を期待し、ご
奮闘を心からお祈りします。

町人子弟で二人目

与那嶺エーリカさん県費留学生に見事合格



コンピュータ導入セレモニーでの
テープカットの様様

と述べました。
糸数はるかさんが児童代表
として「コンピュータ教室が
できてとてもうれしい。六年
生の授業だけなのが残念です。
後輩たちに大いに活用しても
らいたい」とあいさつしまし
た。
平安町長によるコンピユー
タの起動にひきつづいて、さ
っそくコンピュータを使って
六年三組の社会科のミニ授業
が行われました。

乳児の医療費を助成します

西原町では、満1歳未満の乳児の保護者に対して、その乳児の医療費を助成する制度が、平成6年4月1日からスタートしました。この乳児医療費助成制度は、保護者の経済的負担を軽減することにより、乳児の保健の向上と、健やかな育成に寄与することを目的とするものです。

1 助成を受けることができる人及び期間

町内に住所を有する1歳未満の乳児を養育している方は、満1歳の誕生月の末日まで助成を受けることができます。ただし、その乳児は、助成を受ける人の健康保険に入っていないなければなりません。又、生活保護など他の制度による助成を受けることができる場合はこの制度の対象となりません。

2 受給資格者証について

- ※ 対象乳児の保護者は、受給資格の認定を受け、受給資格者証を受領して下さい。
(平成6年度は、6月30日までに受領して下さいようご協力をお願い致します。)
- ※ 医療機関で助成金支給申請書に医療費の証明を受けるとき、及び申請書を町に提出するときは、必ず受給資格者証を提示して下さい。

交付を受けるところ……………西原町役場・保健衛生課

交付に必要なもの……………健康保険証、預金通帳(郵便局以外のもの)、印かん

3 助成金の額について

保険診療による医療費の自己負担分の額を助成します。

- ※ 家族療養附加金や高額医療費の適用があるときは、それらの額を控除した額が助成されます。
- ※ 健康保険のきかない費用(予防接種、入院時の差額ベッド代、健康診断等)は助成の対象となりません。

4 助成金を受ける手続き及び支給方法

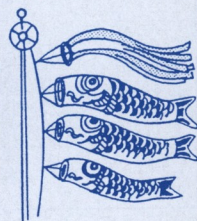
医療機関の窓口で従来通り自己負担金を支払い、診療を受けた月の1か月分をまとめて助成金支給申請書に各医療機関の証明を受け、町役場・保健衛生課に提出します。(受給資格者証を持参して下さい)

支給方法は金融機関(郵便局を除く)の口座振替にて行ないます。

- ※ 医療機関の証明は1か月分をまとめて翌月の10日あとに受けて下さい。

その他、わからない点などがございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

西原町役場 保健衛生課 ☎945-5013

お知らせ
でーびる

案内・募集

行政相談強調週間実施される (5月22日(日)～28日(土))

年金や保険などあなたの身近な苦情や要望を受け付けます。

◆◆行政相談所開設◆◆

◎とき：5月27日(金) 10時から16時まで

◎ところ：町役場2階 第2会議室

西原町及び行政相談委員(総務庁長官委嘱)が相談に応じます。



行政相談委員は松原 聡さんです。

連絡先☎945-3531(自宅)

総務庁沖縄行政監察事務所の行政苦情110番
☎098(867)1100 (夜間は留守番電話)

青年海外協力隊 募集説明会

▽日時：平成6年5月11日

16時00分～

▽場所：琉球大学

▽内容：派遣のシステムや待遇等について詳しく説明します。また
隊員OB、OGの体験発表、
映画会もあります。入場は無料です。

▽詳細問い合わせ先：

国際協力事業団沖縄国際センター
浦添市前田1143-1

☎098-876-6000(代)

暴力団に関する相談は、

○「恐れず」

○「迷わず」

○「勇気を出して」

県民会議にご相談下さい。

☎868-0893
(相談専用電話)

◆相談日◆

○月曜日～金曜日

10:00～17:30

○ミンボ一定期相談日(毎月1、16日)

15:00～17:00

※相談日が土、日に当たる場合は
翌月曜日、休日の場合は翌日

財団法人暴力団追放沖縄県民会議

平成6年分所得税の特別 減税(源泉所得税関係) の説明会のお知らせ

平成6年分所得税の特別減税が実施されることになりました。この特別減税は、平成6年分所得税の納税者に対し、原則としてその人の年税額の20%相当額(特別減税額)を減額するというもので、給与所得者については、原則として本年6月及び年末調整時の2回に分けて給与の支払者のもとで還付又は控除するようになっております。つきましては、この特別減税の説明会を、下記日程により開催します。

一日 時 5月20日(金)

午前10時30分

二場 所 西原町中央公民館
三 受講対象者 源泉徴収義務者
(給与支払者)

問い合わせ

北那覇税務署

877-1324(代)

平成6年度狂犬病予防注射日程表

平成6年5月22日

平成6年5月29日

午 前	時 間	場 所	午 前	時 間	場 所
幸地・幸地ハイツ	9時00分～9時20分	幸 地 公 民 館	掛 保 久	9時00分～9時10分	掛 保 久 公 民 館
坂 田	9時30分～10時00分	坂田自治会事務所	嘉 手 苅	9時20分～9時30分	嘉 手 苅 公 民 館
棚 原	10時10分～10時25分	棚 原 公 民 館	小 那 覇	9時40分～10時00分	小 那 覇 公 民 館
徳 佐 田	10時35分～10時45分	徳 佐 田 公 民 館	平 園	10時10分～10時20分	海邦銀行向い駐車場
森川・千原	10時55分～11時10分	森 川 公 民 館	兼久・美咲	10時30分～10時55分	兼 久 公 民 館
上 原	11時20分～11時30分	上 原 公 民 館	与 那 城	11時05分～11時20分	与 那 城 公 民 館
西原台団地	11時40分～12時00分	玉城商店前広場	我 謝	11時30分～11時50分	我 謝 公 民 館
午 後	時 間	場 所	午 後	時 間	場 所
翁 長	1時15分～1時30分	翁 長 公 民 館	西原ハイツ	1時15分～1時30分	ハイツ自治会事務所
呉 屋	1時40分～1時50分	呉 屋 公 民 館	安室・桃原	1時40分～1時50分	安 室 公 民 館
津 花 波	2時00分～2時20分	津 花 波 公 民 館	池 田	2時00分～2時10分	池 田 公 民 館
小 橋 川	2時30分～2時45分	小 橋 川 公 民 館	小波津団地	2時20分～2時40分	団地自治会事務所
内 間	2時50分～3時00分	内 間 公 民 館	小 波 津	2時50分～3時00分	小 波 津 公 民 館

※料金 1. 予防注射手数料 2,000円
2. 注射済票交付手数料 480円
3. 登録申請料 2,100円 合計 4,580円

愛犬の登録と予防注射を！

平成6年度狂犬病予防注射の日程が決まりました。
愛犬の登録と狂犬病予防注射は
年一回受けなければなりません。
犬を飼っている家庭は、左記の

日程により登録と予防注射を済ませて下さい。
詳しくは、町役場保健衛生課へ

☎九四五-五〇一三

春の行政相談週間 (5月16日～22日、総務庁)

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院は平成6年度中に次のような採用試験を行う予定です。

— 大学卒業程度 —

国家公務員採用Ⅰ種試験

(上級係員等を採用するための試験)

国家公務員採用Ⅱ種試験

(中級係員等を採用するための試験)

国税専門官採用試験

労働基準監督官採用試験

航空管制官採用試験

▽点字による試験△

Ⅰ種試験の試験の区分「行政」、Ⅱ種試験の試験の区分「行政」について、点字による試験を行います。受験を希望する場合は、人事院各地方事務局(所)にお問い合わせて下さい。

▽申込用紙の請求△

各試験の申込用紙と受験案内は、申込用紙請求先(問い合わせて)に請求して下さい。

い。なお、郵便で請求する場合は、封筒の表に赤字で次の例のように書き、一部の場合には一三〇円切手をはったうえで先(郵便番号)と明記の返信用封筒(角形三三〇・長さ二七・五・幅二一・五程度)を同封して下さい。

(例)国家公務員採用Ⅰ種・Ⅱ種試験の場合：「Ⅰ種・Ⅱ種請求」

— 高等学校卒業程度 —

国家公務員採用Ⅲ種試験

(初級係員等を採用するための試験)

刑務官採用試験

入国警備官採用試験

皇宮護衛官採用試験

航空保安大学校学生採用試験

海上保安大学校学生採用試験(特別)

海上保安大学校学生採用試験

海上保安大学校学生採用試験

気象大学校学生採用試験

○お問い合わせは

人事院沖縄事務所

〒九〇〇

那覇市樋川一五一五

☎(〇九八)八三四一八四〇〇

寄付・香典返し

(ありがとうございました)

▽字兼久二百十八番地、東

洋コンクリート株式会社

(東恩納政吉代表取締役が、

創立二十五周年を記念して

町人材育成会へ五十万円。

▽字与那城三百七十七番地の

一、安里米子さんが、故夫

昌徳さんの香典返しとして

町人材育成会へ二十万円。

町社協へ三十万円。

▽字呉屋三百七十二番地の

二、平安千代さんが、故夫

眞次さんの香典返しとして

町人材育成会へ十万円、町

社協へ五万円、町老人クラ

ブ連合会へ五万円。

▽字小那覇三百三十七番地

の二、久手堅愛子さんが、

故父太郎さん(具志川村在

の香典返しとして町人材育

成会へ十万円、町社協へ五

万円。

▽字幸地三百二十番地の五

米城律さんが、故母利子さ

んの香典返しとして町社協

へ十万円。

▽字与那城三百四十五番地

の五、富平光雄さんが、故

妻久枝さんの香典返しとし

て町社協へ五万円。



国税専門官採用試験 受験者募集!

受験資格

昭和42年4月2日～昭和48年4月

1日生まれの方(大学卒業程度)

受験申込受付期間

5月9日(月)～5月16日(月)

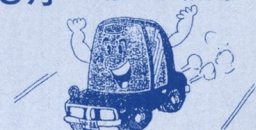
◎受付時間 9時～17時(土、日を除く)

問い合わせ先

詳細については、沖縄国税事務所人事課へ御照会ください。

☎867-3101 内516

自動車税は 5月いっぱいが納期です



まだの方は、お早めに最寄りの銀行、農協等で納めてください。

お問い合わせ

自動車税事務所 ☎098(879)1627

宮古支庁県税課 ☎09807(2)2554

八重山支庁県税課 ☎09808(2)3045

沖 縄 県

こんにちは!『訪問看護』です

—「我が家での療養生活」を望む方に
満足してもらえる質の高い看護を提供—

訪問看護の内容

(1) 病状の観察や日常生活の看護

入浴、清拭、洗髪、食事、排泄、体位変換、血圧測定、など。

(2) 医師の指示による医療処置

とこずれその他傷の処置、留置カテーテルの管理、服薬管理など。

(3) リハビリテーション

寝返りや起き上がりの訓練、座る訓練、排泄動作の訓練など。

(4) 在宅福祉サービスの紹介

ホームヘルパーの派遣、デイサービス、ショートステイ、日常生活用具、給付・貸与に関する相談。

(5) 介護相談・指導

介護に関する悩みなどについての相談。

~~~~~ 申し込み・お問い合わせ ~~~~~

### 沖縄県看護協会

## 老人訪問看護ステーション

〒901-11 沖縄県島尻郡南風原町字与那覇460番地(沖縄県看護研修センター内)

TEL(098)888-3405 FAX(098)888-3126

平成6年1月5日  
開設

### 警察官の新制服(冬服)



### 交通巡視員の新制服(冬服)



### 平成6年4月1日から 新制服に改正

#### 新制服のイメージ

品位と伝統を保持して、さわやかでスマートな、そして力強く、かつ国民の方々に親しまれ、来るべき21世紀の新時代にふさわしいものとした。

#### 新制服の特徴

##### (1) 制服関係

◆生地を良質化し、軽量化(1,850g→1,380g、-470g<-25.4%)を図った。

◆現行制服より色調を明るくした。

◆帯革の着装は、上衣の下とした。

◆右上腕部に各都道府県を識別できるエンブレムを取り付けた。

◆上衣を着用しないで制服用ワイシャツスタイルでも活動できることとした。

◆活動服として、ブルゾン型の上衣を取り入れ、また、帽子についても活動帽を取り入れた。

◆活動服のネクタイは、複線化を図ったほか、各都道府県警察の判断により私的ネクタイを着用することができるようとした。

##### (2) 貸与品関係

◆階級章及び交通巡視員章は、横長型のバッジ式にし、着装位置は左胸部とした。

◆手錠、警棒、帯革等の軽量化を図った(1,277g<現行2,026g>、749g<-37.0%)。



## 5月(MAY.) 行事・祭事予定

- 2日(月) ○西原東児童館落成式及び祝賀会 15:00 西原東児童館  
 3日(火) ○憲法記念日、町役場閉庁  
 4日(水) ○国民の休日、町役場閉庁  
 5日(木) ○こどもの日、町役場閉庁  
 6日(金) ○西原東児童館開館式及びこいのぼり掲揚式 16:00 西原東児童館  
 7日(土) ○ポリオ(12日、13:00~13:45、3カ月~48カ月児、町中央公民館)  
 ○町役場閉庁  
 ○町婦人連合会総会(17:00、町中央公民館)  
 10日(火) ○母親学級(妊婦、24日、31日、13:30、社会福祉センター、17日、13:30、町中央公民館)  
 11日(水) ○離乳食実習(乳児、13:30、町中央公民館)  
 13日(金) ○3歳児健診(H3.1.5~H3.2.10生まれ、13:30~14:15、社会福祉センター)  
 14日(土) ○町役場閉庁  
 19日(木) ○1歳6カ月児健診(H4.10.14~H4.11.10生まれ、13:30~14:15)  
 21日(土) ○町役場閉庁  
 22日(日) ○狂犬病予防注射(飼い犬、29日、各字公民館前)  
 26日(木) ○DPT(24カ月~66カ月児、13:00~13:45、町中央公民館)  
 27日(金) ○行政相談 10:00~16:00(第2会議室、松原聡先生)  
 28日(土) ○町役場閉庁  
 29日(日) ○乳児一般健診(H5.12.21~H6.2.28生まれ 町社会福祉センター  
 H5. 6.21~H5.8.29生まれ 9:00~10:00、13:00~14:00)

## 6月(JUN.) 行事・祭事予定

- 1日(水) ○住民健診(16歳以上で学校や職場で健診を受けられない町民、3日、6日、8日、9日、13日、17日、22日、27日、28日、30日~ 各字公民館)  
 7日(火) ○ツ反(3カ月~47カ月児、14:00~15:30、町中央公民館)  
 9日(木) ○BCG(ツ反陰性者、14:00~15:30、町中央公民館)  
 10日(金) ○3歳児健診(H3.2.11~H3.3.17生まれ、13:30~14:15、社会福祉センター)

※都合により日程を変更することがあります。



- 計画課・公園緑地係長・小波津盛正(昇任)▽水道課・給水係長・喜納昌義(昇任、旧産業課)▽生涯学習課・生涯学習振興係長・平良利夫(昇任、旧文化広報課)
- △主事等▽文化広報課・山里奈美(旧税務課)▽国民健康保険課・仲宗根一彦(旧西原南小学校学校事務)▽税務課・花城清紀(旧福祉課、呉屋寛文(旧生涯学習課、呉屋真由美(旧教育総務課)▽産業課・石嶺勝義(旧水道課)▽保健衛生課・小橋川健次(旧国民健康保険課)▽都市計画課・新垣勝(旧産業課)▽水道課・玉城善一(旧土木課)▽農業委員会・伊芸美津子(旧税務課)▽教育総務課・渡名喜栄子(旧町民課)
- △新規採用▽町民課・呉屋敦子▽産業課・喜屋武尚▽都市計画課・中谷直人▽土木課・与那城均▽区画整理課・新川隆之▽学校教育課・仲里高雄▽西原東幼稚園・平安美樹子
- △退職者▽税務課・新川成之▽坂田幼稚園教諭・玉那覇香代子

## 町職員人事異動

平成六年度町職員定期人事

異動の辞令交付式が、四月四日午前九時から、町役場二階会議室で行われ、課長補佐職

四人(昇任)及び係長職九人(昇任五人)及び職員十一人の異動と新規採用職員七人の配置が決まりました。

また、三月三十一日付で新川成之さん(勤続22年)と玉

那覇香代子さん(勤続40年)に定年による退職の辞令がそれぞれ発令されました。

なお、今回の人事異動の内容は次の通り。

## △課長補佐職▽

▽福祉課・伊礼キヨ(昇任、旧総務課)▽税務課・小波津稔(昇任、旧国民健康保険課)▽学校教育課・新川美代子(昇任)▽生涯学習課・新垣貞正(昇任)

## △係長職▽

▽総務課・人事係長・崎原盛廣(旧水道課)▽企画財政課・市舎建設係長・新川善裕(旧都市計画課)▽町民課・住民係長・玉城澄枝(昇任、旧農業委員会)▽国民健康保険課・国民健康保険係長・与那嶺光雄(昇任、旧町民課)、年金係長・呉屋健一(旧税務課)▽税務課・資産税係長・野国昌徳(旧国民健康保険課)▽都市

## 保健士



男性の保健婦のこと。わが国は急激に高齢化が進み、保健医療を取り巻く環境も大きく変化しています。このため、以前にも増して、地域での保健指導が重要視されています。

これまでの保健指導業務は、保健婦(女性)だけしか働くことができませんでしたが、男性にもこの職域の門戸を開くことになりました。議員立法により、昨年十一月の国会で「保健婦助産婦看護婦法」が改正されたのです。

これにより、「保健士の名称で保健指導に従事する男子についても、保健婦に関する規定を準用する」となり、今年の国家試験から適用されます。すでに、養成機関を卒業されている方もいます。

保健士の受験資格は、保健婦士学校で六か月学んだ人に限られています。試験に合格した人は保健所や市町村などで、さまざまな保健医療活動を行います。成人病の予防、妊産婦や乳児の相談、結核患者やエイズを心配している人々の相談などです。保健士は、男性の新しい職業として、いま注目を集めています。

## おわびと訂正

先月号の13頁、「受章(賞)祝賀会」の文中で、「▽新里厚子(県南部保健所看護課長)」が抜けておりましたので、おわびして訂正します。

わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう(町民憲章)